

産業支援機能強化対策業務(予算額 10,074 千円)

経済振興部商工労政課
商工振興班(23 - 6212)

財源内訳 国庫支出金 4,997 千円、一般財源 5,077 千円

支出内訳 7款1項3目 中小企業対策費 / 特別旅費 78千円、戦略推進支援委託料 9,996千円

産業支援機関、金融機関、専門家等が連携し、経営課題に合わせた切れ目ない支援を提供できる「産金学士官」支援ネットワークの構築に取り組みます。

現状調査

- 関連データ整理
- 企業ヒアリング(40社)等
- 先進事例調査

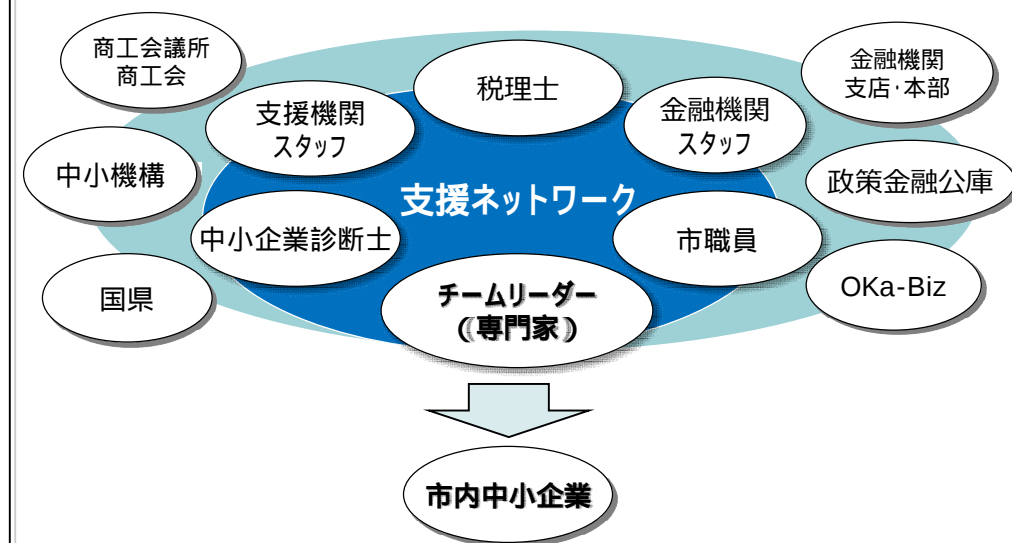
実務的支援ネットワーク強化

- 実務的支援(3社)
具体的な企業に対し、支援機関が連携した支援を実施
- ネットワーク会議の開催(3回)
産金学士官の連携により実施

新事業挑戦支援

- 企業訪問
連携機関の支援メニューのマッチングや企業のニーズアプローチを実施
- テーマ別勉強会の実施(3回)

産金学士官の支援ネットワーク (イメージ)



(仮)岡崎モーターフェスティバル開催業務(予算額 10,000千円)		経済振興部商工労政課 ものづくり支援班(23 - 6289)
財源内訳	一般財源 10,000千円	
支出内訳	7款1項2目 商工振興費 / (仮)岡崎モーターフェスティバル開催事業費負担金 10,000千円	

市制100周年記念事業として開催された岡崎モータースポーツフェスティバルが来場者15,000人と盛況だったことを受け、モータースポーツイベントを集客の柱に据えつつ、自動車産業振興と交通安全啓発を柱に加え、市内外から幅広い層が来場する新たな冬のイベントとして開催します。



レーシングカー
デモ走行&展示



グルメ
フリーマーケット



トークショー
交通安全啓発



カーメーカー
ブース展示



自動車パーツ
ものづくりの展示



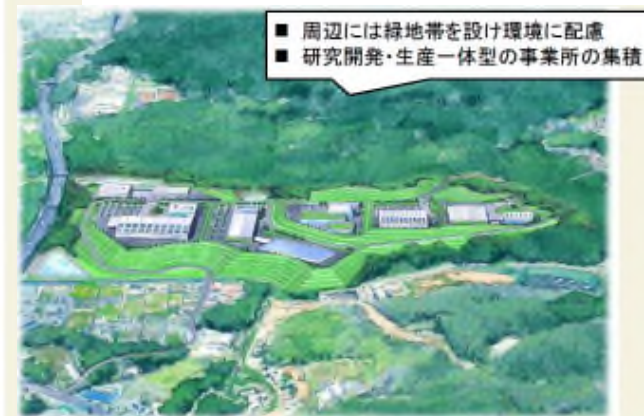
観光PR
プロモーション

阿知和地区工業団地造成事業推進業務(予算額 20,833千円)

経済振興部商工労政課
ものづくり支援班(23 - 6289)

財源内訳 一般財源 20,833千円

支出内訳 7款1項5目 企業誘致対策費 / 特別旅費 275千円、食糧費 38千円、事業調査委託料 20,520千円



阿知和地区の整備イメージ

全体計画
予定地：東阿知町、
西阿知町
開発面積：約37ha
分譲面積：約30ha



平成36年 完成予定
スマートインターチェンジ構想中

企業誘致業務(予算額 654,335千円)

経済振興部商工労政課
ものづくり支援班(23 - 6289)

財源内訳	県補助金 125,389千円、一般財源 528,946千円
支出内訳	7款1項5目 企業誘致対策費 / 特別旅費 381千円、消耗品費 59千円、印刷製本費 225千円、通信運搬費 61千円、広告料 360千円、 企業立地調査委託料 2,160千円、展示用パネル製作委託料 44千円、工場等建設奨励措置工事請負費 8,296千円、案内板設置工事請負費 6,573千円、 愛知県産業立地推進協議会負担金 60千円、西三河工業用水道協議会負担金 8千円、工場等建設奨励金 618,108千円、 工業団地環境施設保守管理負担金 18,000千円



岡崎東部工業団地 89.9ha

平成 28 年 全区画で操業開始



花園工業団地



葵工業団地



緑園工業団地

愛知県と連携した奨励金

奨励金の交付には、愛知県 21 世紀高度先端産業立地補助金又は愛知県新あいち創造産業立地補助金(A タイプ)に認定される必要があります

奨励金名	高度先端産業立地奨励金				企業再投資促進奨励金	
対象	工場等の新増築及び設備投資を行った場合					
対象分野	航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、 情報通信、先端素材、ナノテクノロジー、 バイオテクノロジー、その他関連分野				次世代自動車(自動車関連を含む)、 航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、 情報通信、ロボット、その他関連分野 ・企業立地促進法に基づく基本計画の 指定集積業種の分野	
奨励措置	新増築及び設備投資の固定資産取得費用(土地を除く)の5%~30% 大企業：10%(県から) 中小企業：10%(市から) 研究所：30%(市10%＋県20%) (設備投資のみ：上記の1/2の補助率)				大企業：10%(市5%＋県5%) 中小企業：10%(市から)	
要件	すべての要件を満たすこと					
区分	大企業		中小企業		大企業	中小企業
	工場	研究所	工場	研究所	20年以上市内に立地していること	
投資規模	50億円以上	5億円以上	2億円以上	2億円以上	25億円以上	1億円以上
雇用規模	新規雇用20人以上	なし	新規雇用5人以上	なし	雇用維持100人以上	雇用維持25人以上

岡崎市独自の奨励金

奨励金名	工場等建設奨励金	倉庫等建設奨励金
対象	工場等 ^{※1} の新築(1,000㎡以上)・増築(500㎡以上)	倉庫等の新増築(1,000㎡以上)
対象地域	市内全域	工業団地、特定地域、地方活力向上地域(本社機能 ^{※2} のみ)に限る
奨励措置	事業所税資産税割相当額(認定床面積 × 600円) ...5年間	事業所税資産税割相当額(認定床面積 × 600円) ...5年間 固定資産税相当額(土地・家屋・償却資産) ...3年間

農林産品ブランド化・6次産業化支援事業補助業務(予算額 2,900千円)

経済振興部農務課
総務班 (23-6195)

財源内訳 一般財源 2,900千円

支出内訳 6款1項3目 農政費 / 講師等報償金 400千円、農林産品ブランド化・6次産業化支援事業費補助金 2,500千円

【平成27～29年度】事業実施

補助率

事業費の2分の1以内(限度額 500,000 円)

補助内容

戦略的な農産物加工品の開発等及び販路開拓に係る取組を支援(機器購入、講師依頼、調査等)

支援対象

岡崎市内の農家又は農家を含む団体



○農家の気づき援助

→対象農家等掘り起し

背景として

- ・6次産業化地産地消法設立
- ・6次産業化ネットワーク交付金
- ・「強い農業」へ 国の施策



補助金だけでなく
各専門講師による
講義とビジネスモ
デルに対するアド
バイスを実施

○補助をきっかけとした動き

- 異業種との交流
- IT(HP)の利用
- 付加価値产品生产
- 首都圏、海外等 販路拡大
- バリューチェーンの構築
- 地域農林産物ブランド化
- トップブランド作成
- 農家等のレベルアップ



○地域農林産品ブランド化

- 農家等の発信力の向上による、地元農林産物ブランド化の創造
- ブラッシュアップされた加工品等が他地域などで販売されることにより、地元農林産品のブランドが増す。
- 岡崎を売り出すアイテム創出

岡崎市産材住宅建設事業奨励業務(予算額 5,500千円)		経済振興部林務課 林政班(82 - 3102)
財源内訳	一般財源 5,500千円	
支出内訳	6款3項2目 林業振興費 / 事業協力者報償金 1,200千円、印刷製本費 100千円、岡崎市産材住宅建設事業費補助金 4,200千円	

市内で伐採された木材(岡崎市産材)を使用して建築する戸建住宅に対して補助を行い、岡崎市の木材の利用促進及び林業等の地域産業の活性化を図ります。

岡崎市産材住宅建設事業費補助

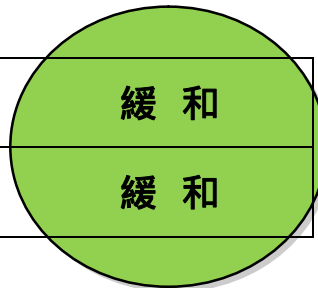
- 補助対象
主要構造材に岡崎市産材を使用して市内建築業者により木造戸建て住宅を新築又は増築・改築する市民
- 補助金額
上限額 30万円

事業協力者報償金

- 交付対象
岡崎市産材を利用した住宅建設を施主に斡旋した市内建築業者
- 交付額
上限額 5万円

補助要件を
緩和しました

延床面積	50㎡以上 ➡ 10㎡以上	緩和
主要構造材への使用率	60%以上 ➡ 1㎡以上	



観光おもてなし環境整備業務(予算額 25,497千円)

経済振興部観光課

観光プロデュース班(23 - 6978)

財源内訳	一般財源 25,497千円
支出内訳	7款1項6目 観光費 / 誘客促進委託料 16,693千円、 観光おもてなしイベント実施委託料 5,940千円、 観光おもてなし人材養成委託料 2,160千円 継続契約集合支払特別会計繰出金 704千円

観光産業都市の構築に向け、プロの観光案内人の育成やおもてなしイベントを実施し、おもてなし環境を充実させます。また、市内の様々な観光資源を活用し、本市特有の旅行商品を開発するとともに、戦略的に旅行会社へ売込む販売プロモーションを行い、観光客誘致の促進及び地域経済の活性化を図ります。

< 観光案内人の育成 >

- 市内の主要観光スポットを案内する観光案内人について、案内エリア等の拡大など観光おもてなし案内のスキルアップをします。



< おもてなしイベントの実施 >

- 集客が見込めるイベント等において、岡崎のグルメを中心に提供する観光おもてなしイベントを実施します。(年30日以上)



< 旅行商品の開発・販売 >

- 市内で遊べるお得なクーポン券(個人・団体型)を企画・販売します。
- 市内の観光バスツアーや観光タクシーの誘客ツアーを企画・運行します。
- 全国の旅行会社等への販売プロモーションを実施します。



観光啓発業務(予算額 82,445千円)

経済振興部観光課
観光振興班(23 - 6471)

財源内訳	財産収入 1,525千円、諸収入 21,600千円、一般財源 59,320千円
支出内訳	7款1項6目 観光費 / 特別旅費884千円、消耗品費 2,025千円、印刷製本費 10,637千円、観光宣伝委託料 32,613千円、観光ガイドマップ製作委託料 540千円、観光カレンダー製作委託料 2,592千円、広告物製作委託料 1,277千円、フリーマガジン製作委託料 4,388千円、家康公像制作委託料 21,600千円、啓発物品製作委託料 4,320千円、機器賃借料 1,491千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 78千円

市内外に本市の観光魅力をアピールするため、新たなコンテンツの開発、ポスター・チラシ等の広告媒体の制作、多種多様な広告媒体の活用を行い、広く本市をPRします。加えて本市へ訪問された方へ効果的に情報等を提供し、利便性の向上を図ります。

< 家康公像の制作 >

- 新たな市のシンボルとして名鉄東岡崎駅前に設置する家康公像の制作を進めます。
(平成30年度完成予定)
- 啓発品を開発し、販売を検討します。



< 戦略的な情報発信 >

- 庁内外と連携し、魅力的なコンテンツの作成、効果的な情報発信を行います。
- テレビ、ラジオ、新聞などのメディアや旅行雑誌、インターネットなどを活用した観光宣伝を行います。



< 公共交通機関等を活用したキャンペーン >

- 鉄道事業者や高速道路事業者などと連携し、観光キャンペーンを実施します。



facebook

You Tube

twitter



観光企画業務(予算額 22,115千円)

経済振興部観光課
プロデュース班(23 - 6978)

財源内訳 一般財源 22,115千円

支出内訳 7款1項6目 観光費 / 委員報酬 488千円、費用弁償 95千円、食糧費 9千円、マーケティング調査委託料 4,104千円、岡崎公園活用検討委託料 9,739千円、家康公観光プロモーション検討委託料 7,680千円

観光産業都市の構築に向け、観光事業の企画・立案を行うため、課題に対する研究や必要な調査を行います。

< 観光マーケティング調査 >

- 観光地経営の視点から、観光客のニーズを的確に把握するためのマーケティング調査を実施し、調査結果を整理した観光白書を公表することにより、岡崎を分析する仕組みを整えていきます。



< 観光基本計画アクションプランの進捗管理 >

- 観光基本計画アクションプランを着実に推進するため、観光基本計画推進委員会による進捗管理を行います。



新規 < 岡崎公園を拠点とした観光地化の推進 >

- 本市の重要な観光拠点である岡崎公園について、観光客がより魅力的に感じていただくための観光活用方法について検討します。



新規 < 観光プロモーション >

- 観光産業都市を目指し、地域が「稼ぐ」ための観光推進体制を整備するため、公民連携の戦略会議による家康公観光プロモーションの検討を行っていきます。



観光イベント推進業務(予算額 192,768千円)

経済振興部観光課
観光振興班(23 - 6211)

財源内訳	諸収入 230千円、一般財源 192,538千円
支出内訳	7款1項6目 観光費 / 費用弁償 78千円、観光事業委託料 129,701千円、花火大会煙火打上委託料 38,709千円、観光事業ポスター制作委託料 1,598千円、岡崎公園イルミネーション委託料 9,000千円、観光イベント誘致委託料 8,640千円、宿泊施設使用料 62千円、家康公生誕祭事業費負担金 4,980千円

本市ならではの魅力的な観光資源を活用した四季折々のイベントを実施し、観光客の誘致拡大を図ります。

春



●桜まつり / 本市の春の風物詩といわれるライトアップされた 800 本の桜は、東海随一の美しさを誇ります。



●家康行列 / 本市を代表するイベントとして、「藤岡弘、」さん(本多忠勝役)を招聘し、さらなる魅力アップを図ります。



●藤まつり・将棋まつり / 本市の将棋まつりでなければ見ることのできないトップ棋士による夢の対局をお届けします。

秋



●秋まつり / 集客力のあるイベント、地域性のある魅力的なイベントを積極的に誘致し、本市の活性化を図ります。

夏



●岡崎城下家康公夏まつり(実行委員会主催) / 五万石みこし・五万石おどりが岡崎の夏を盛り上げます。



●花火大会 / 三河花火の伝統を伝える全国屈指の規模を誇るイベントを開催します。

冬



●岡崎公園イエヤスコウイルミネーション / 新しい冬の風物詩を創り、本市のイメージアップ、魅力づくりを展開します。



●家康公生誕祭(実行委員会主催) / 家康公の功績をたたえ、市民の皆さんとお祝いをします。